

福島工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	経営分析論	
科目基礎情報							
科目番号	0025		科目区分		専門 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	ビジネスコミュニケーション学専攻 (ビジネスコミュニケーション学コース)		対象学年		専2		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	伊藤邦雄『新企業価値評価』日本経済新聞出版社。 ※最新版を使用する。						
担当教員	安部 智博						
到達目標							
ファンダメンタル分析の手法や指標を実際の企業分析に利用できるようになる。 企業について深く理解することができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。		
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (B)							
教育方法等							
概要	前半は、教科書を輪読し、経営分析の手法や指標について議論を行う。 後半は、実際に企業のデータを利用し、財務諸表分析を行う。						
授業の進め方・方法	試験60%，課題40%で総合的に評価し、60点以上を合格とする。 再試験は行わない。						
注意点	毎回、授業用のレジュメを作成してもらいます。 試験はレジュメと自筆ノートの持込を認めます。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	イントロダクション		授業の進め方について理解する。		
		2週	概要 企業を取り巻く環境		企業の状況について多角的に検討する必要性を理解する。		
		3週	企業価値評価のフレームワーク 企業価値とは		企業価値について理解する。		
		4週	財務諸表から読む企業活動 財務諸表の構造		財務諸表の構造を理解する。		
		5週	戦略的ファンダメンタル分析 クロスセクション分析，時系列分析		ファンダメンタル分析の指標を理解する。		
		6週	経営戦略分析 各構造分析		企業と経営戦略の関係性を理解する。		
		7週	会計戦略分析		会計方針と会計データの関係を理解する。		
		8週	ケース・スタディ (1) 建設機械業界の分析		業界と企業のファンダメンタル分析の関係性を理解する。		
	4thQ	9週	ケース・スタディ (2) その他業界の分析		同上		
		10週	企業分析の準備		分析対象企業の選択ができる。		
		11週	企業分析 (1)		9週までの知識を踏まえ、分析方法を検討し、実際に企業分析ができる。		
		12週	企業分析 (2)		同上		
		13週	企業分析 (3)		同上		
		14週	企業分析 (4)		同上		
		15週	総括		報告書を提出する		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	40	0	0	0	0	100
基礎的能力	30	10	0	0	0	0	40
専門的能力	30	20	0	0	0	0	50
分野横断的能力	0	10	0	0	0	0	10